

第3回 菊陽町役場庁舎等整備検討委員会

議事要旨

日 時：令和7年3月28日（金）10時00分～11時30分

場 所：菊陽町役場防災センター2階 災害対策本部室

出席委員：出席15人、欠席0人

委員名簿：別紙のとおり

【1 開会】

【2 会長挨拶】

【3 町長挨拶】

【4 議事】

第1章 前提条件等の見直し

第2章 整備場所の選定

→資料を基に事務局より内容説明

（委員）事務局の説明を聞いた限り、新しい土地へ移転するということは、非常に厳しいと思う。用地の取得やその取得費、防災面、その他諸々の問題を含めて考えると、現庁舎位置が良いのではないかと感じた。

（委員）庁舎を移転させた場合、現庁舎周辺の衰退が懸念される。町全体の均衡ある発展と、防災面を考慮すると、防災センターが整備されている現在地で整備した方が良いと感じる。

（委員）原水駅周辺土地地区画整理事業区域内に行政の中心を備えることが、30年後50年後の町の将来性や、広域からのアクセスの良さなどを踏まえ総合的に考えると、適していると思う。

（委員）まずは、整備場所の検討が必要だと思う。現庁舎位置での検討が進められていると感じるが、新駅構想や地域公共交通、利便性からも原水駅周辺土地地区画整理事業区域内が、今後、町の中心となっていく可能性が高いと思う。目先ではなく、50年後100年後の将来を見据えた整備場所の選定が必要である。

→（事務局 回答）整備場所については、今日どちらかと決めることではない。事務局とし

ては、北と南の均衡ある発展、防災機能や財政面も踏まえて、これまで、現庁舎の位置での建て替え案を示させていただいたが、整備場所については、いただいた意見を踏まえて、改めて議論していきたい。

（委員）今回の区画整理事業も、おそらく 10 年以上を要する大事業となるため、庁舎の早期建設は困難と思え、整備場所の選定において、庁舎移転を議論するには、まずは、町側のある程度の方向性を整理してから検討委員会を開催すべきである。

（委員）資料にある整備候補地以外に、候補地はあるのか。

→（事務局 回答）町内の市街化区域内において、庁舎に必要な広さを確保することは難しく、庁舎建設に適した土地は、候補地 2 か所に絞られている。

（委員）役場庁舎の建て替えだけでなく、中央公民館や健康保健センターにおいても建設予定時期も示し、全体的なスケジュールを明確にしていくべきだと考える。

（委員）庁舎整備場所の選定については、20～30 年後の町の姿を見据えた「グランドデザイン」を示し、庁舎の役割や機能を明確にすることが必要である。近隣の町では、庁舎建設に合わせて、公共交通のあり方について見直しを行った。

→（事務局 回答）マスタープランと総合計画、地域公共交通計画を、令和 6 年度に作成しており、それらも踏まえた上で、執行部の考え方を提案する。